



あすぴあ通信

2012.9
29号

発行：小平市民活動支援センター あすぴあ



～ワーカーズコレクティブ、ワーカーズコープ～

7月22日(日) 14時～16時
小平市民活動支援センターあすぴあ会議室(元気村おがわ東2階)

- ゲストスピーカー
- 奥野昌子さん(手造りクッキーの店 歩 代表)
 - 藤木千草さん(ワーカーズ・コレクティブ ネットワーク ジャパン事務局長)
 - 相良孝夫さん(日本労働者協同組合(ワーカーズコープ) 連合会センター事業団(NPO 法人ワーカーズコープ) 東京三多摩山梨事業本部事務長)

暮らしやすいまちづくりのために、社会を変える働き方として注目されているのがワーカーズ・コレクティブ、ワーカーズコープです。出資金額は各団体によって違うが、どちらの働き方も、経営参加の形としては一人一票だという説明がありました。

奥野さんは、「生きがい、働きがいを持ちながら、社会貢献をしませんか」という生活クラブ生協からの提案を受けて始めました。商品がコダイラブランドに認定されるほど市民に知られていますが、仲間の生活と商いとを両立させるのは厳しい、と話しました。

藤木さんは、ワーカーズ・コレクティブの定義を「みんなで①責任を持って働く②知恵、意見を出す③出資すること」だと言いました。新しい働き方であるために、それに合う法律がなく、つくる運動をしているということでした。

ワーカーズコープは、もともとは失業した男性たちが起こした団体です。地域の人たちとの地域懇談会を時間をかけて行い、一緒に仕事づくりをする仕組みだというお話でした。

質疑応答では、年齢制限、最低賃金、出資金など具体的なものが多く出て、みなさんの関心が高いことがわかりました。また、若い方の姿が多く見られ、意味のある講座となりました。

- 1面：市民活動交流サロン講座 報告
- 2～3面：市民活動交流サロン報告 「話そう 協働の今」
- 4面：センター関連イベント情報

NPOフェスタin元気村2012 市民活動の見本市

- 10月28日(日) 10時～16時
小平元気村おがわ東
- フェスタのこんなところに注目!!
- 平面だけではなく立体の市民活動展示
 - ダンス、マジック、スポーツの実演
 - NASAの銀色フィルムで屋内広場が宇宙船に?
 - フェアトレード商品や手作りおもちゃなどのおかいもの、とん汁、喫茶
 - 子ども向けにダンボールのマジキットあそびなどなど

チラシおもて・うら(上)
ポスター(下)

元気村まつり
NPOフェスタ & 元気村ひろば
市民活動の見本市 in元気村2012 施設の発表 2012
10月28日(日) 10:00～16:00 小平元気村おがわ東
お買いもの おんがて などなど
NPOフェスタくん
ワークショップ
市民活動の展示 とん汁販売
スタンプラリーも あります

おまちしています